

# R5 なんと未来ミーティング<高校生>

南砺の未来をつくるビジョンワーク

## 実施報告書



令和6年3月20日

株式会社人づくり・学び舎 作成

## 1. 事業概要

### (1) 背景

地方における少子高齢化と急激な人口減少は年々深刻さを増している。南砺市においても若者の流出に歯止めがかからず、人口減少が加速度的に進行していることは、非常に大きな課題の一つである。若者が流出する要因と、若者が南砺市へ戻ってくる要因を探るために昨年度に引き続き、南砺市内の高校に協力を得て、高校生の実際の声を聞く広聴事業を通じて収集された意見を南砺市政、施策立案に活かすために本事業を実施した。

### (2) 目的

地域の人口の社会移動を分析することは容易ではないが、若者のライフステージ（進学・就職・結婚・子育て等）に合わせた価値観の変化が選択行動に及ぼす影響を理解することで、市外・県外へ出た若者が地域へ戻る選択をするきっかけを知ることができると考えた。人口増をねらう様々な施策（Uターン、Iターン、Jターン）の中でも、特に地元の魅力を再認識できることで、Uターンへの動機づけとなり得る。本事業を通じてみえてくる若者の意識や行動を分析し、若者から「魅力あるまち」と認識され、「住みたくなるまちづくり」推進のためのヒントを得る。

## 2. 実施概要

富山県立南砺福野高等学校・農業環境科3年の協力を得て、広聴事業「なんと未来ミーティング〈高校生〉」を授業形式で実施。高校生の率直な意見を聴くために、`自分ごと`として、自分自身の将来を考えるワークショップ形式をとり、①個人で考える場面、②グループで話をする場面、③全体に共有する場面を設け、意見交換を通じて、様々な知識や価値観を学びあう時間を目指した。

将来的な展望を含む「住む場所を選ぶ」行為は、個人的な事情や理由が大きいと想定されるため、あえて意見を集約することせず、個別の意見の収集をすることで、高校生の意識を映し出すことを大切にした。

意見の収集は、以下の3点より行った。

- A) 個人ワーク時に使用したワークシート
- B) グループディスカッション時に使用した模造紙
- C) 授業終了時アンケート

日時：令和6年2月20日（火）9～11時

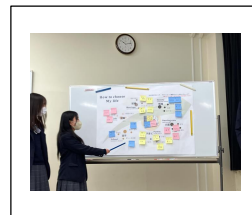
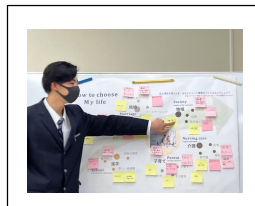
場所：富山県立南砺福野高等学校

参加者：農業環境科3年（29名/30名中） 男性：17名 ・女性：13名

南砺市内在住：24名 / 市外在住：6名

## (1) 当日の流れ

1. オリエンテーション(※1)
2. 個人ワーク:「自分の将来をイメージする」(※2)
3. グループワーク:「住む場所を選ぶ」(※3)
4. 発表:グループごとに発表。(※4)
5. 個人作業(アンケート)(※5)



※1. 高校生の率直な意見を聴くための工夫として、使用するスライドや言葉の使い方等を高校生向けにアレンジしている。冒頭のオリエンテーションで将来像をイメージしやすくなるような投げかけを行い、グループワークへと自然につなげるように工夫した。

※2. 個人ワークでは、10代~60代までの自分自身のライフステージの変化を考えるためのチェックリスト(個人ワーク)を使用し、年代ごとにどのような意識変化が起きるかを考察できるようにした。

※3. 上記を踏まえて、個人は「ライフステージの変化によって意識変容が起き、またそれに伴って行動変容が起きる」ことを話し合いを通じて疑似体験してもらった。それらを各班ごとに準備した、(ライフステージが印刷された模造紙)を使用し、全員の意見を可視化しながら、対話を深めてもらえるよう工夫した。

※4. グループのメンバー全員で発表してもらった。グループでの意見は、クラス全体で共有することで、様々な選択における価値観の違いに対する理解(多様性)を深めることができた。また、自己理解を深めたり、多様な視点から地域のもつ価値を再発見することができた。今後、どのような観点で「住む場所」を選ぶ必要があるのか理解し、また選択肢をもつことで、より自分にとって有益な人生の選択が出来るようになる。

※5. 授業全体を通じて気付いたことや感じたことを知るために、個人アンケートを実施し、個々の意見収集を行った。

### 【(特記事項) 今回の未来ミーティング(高校生)における注釈】

・今回開催した南砺福野高等学校の特色として、専門の学び・地域とのつながりなどの多様な活動を通じて学習を行っている事の影響からか、他科の高校生との違いが感じられた。比較的自由闊達に、自分自身の意見を構築し、表現している様子を見て取ることができた。

・高校生にとって、「将来、自分自身が行う『住む場所を選ぶ』ということを考える」ことは、あくまでも現段階においての予想でしかなく、これが現実<sup>に</sup>起きるかどうかという観点で見るとはできない。

・今回ワークやアンケートで出された意見は、高校生の目線を通して見ている「社会の姿」であり、家族や地域の身近な大人の姿が投影されていると考えることができる。

・また、高校生の視点の「どのような暮らし方を望んでいるのか」、また「地域の良さ」や「課題」などは若者がまちへ戻る(戻らない)ヒントとなり得ると想定している。新しい施策立案や情報発信の仕方を工夫することにより、本事業での成果を活かすことができるものと考えられる。

(2) 個人ワークの集計結果 「自分の将来をイメージする」

住む場所を決める時、自分が気になるポイント、意思決定の決め手になる項目

		10代	20代	30代	40代	50代	60代
住む・暮らし	1位	人(友人・家族)	人(友人・家族)	子育て・介護	子育て・介護	環境(施設)	環境(施設)
	2位	環境(施設)	買い物	人(友人・家族)	買い物	サポート	サポート
	3位	買い物	環境(施設)	買い物	サポート	買い物/人/ 子育て・介護	買い物

・若いうちは、人とのつながり(10~20代:周囲の人、30~40代:子育てや親の介護)を大切にしている生活者であり、50~60代の高齢期になると、様々な施設の有無を重視している様子が伺うことができる。

・どの年代においても、買い物ができる事は重要であると考えられている。

・40代以降は、サポートなど他者からの支援が必要だと考えている様子が伺える。

		10代	20代	30代	40代	50代	60代
働く	1位	労働条件	労働条件	給与	給与	給与・労働条件	労働条件
	2位	給与	給与	労働条件	労働条件	家から近い	家から近い
	3位	家から近い	やりがい	スキル	やりがい	好き	好き

・どのような仕事に就くかの条件が明確(労働条件・給与)である。

・特に10代~40代までは、生活のため(家族のため)に働くイメージをもっているのではないかと推測される。

・「仕事は仕事」と割り切っているもの(やりがいや好きなことをすると思っていない)と考えているのかもしれない。

		10代	20代	30代	40代	50代	60代
活動(趣味・文化)	1位	環境(設備・施設)・ 人とのつながり	環境(人・チーム)・ 人とのつながり	人とのつながり	人とのつながり	人とのつながり	人とのつながり
	2位	環境(人・チーム)	環境(設備・施設)	環境(人・チーム)	環境(人・チーム)	環境(設備・施設)	環境(設備・施設)
	3位	学び	情報	環境(設備・施設)	環境(設備・施設)	環境(人・チーム)	環境(人・チーム)/ 支援

・自分自身の趣味や文化的な活動においては、どの年代も「人とのつながり」を重要視していることが分かる。

・人と人とのつながりや関係性を大切にしながら、プライベートを充実させることを大切に考えている。

・環境面を重視(設備・施設)、(人やチームなど)することで、自分の好きな活動を長く続けていく様子が伺える。

今回のアンケートで特徴的だったのは、

- ①「人との関係性」重視型であること。
- ②どの年代も「買い物」やお店などの施設を重要視している。
- ③30代～40代は子育て・介護する側、50代～60代は自らが介護される側と意識している。
- ④仕事は、好きなことよりも「待遇面（給与・労働条件）」を重視していること。

個人ワークの結果より、家族や友人など、周囲の人との関係性を重視しながら、生涯を通じて自分自身の好きな活動をする人々の姿が想起される。自然体で「自分自身」と「他者」とが、つながりをもちつつ互いに自立しながら、自分らしい生き方をすることを好ましいと思っている様子がうかがえる。

人との関係性を重要視しているため、ライフステージにおける「子育て」や「介護」など、家族をサポートする時期において、子育てしやすい、介護しやすい地域であることを、もっとわかりやすくPRすることは、有意義である。必要なタイミングに、適切にわかりやすくPRすることが大切。（媒体・メディアの工夫）

### (3) グループワーク 意見 「自分のターニングポイントでの重要ポイントは？」

#### 進学

通いやすさ/学費/場所/興味/就職サポート/やりたいことができる/施設や設備の充実/資格/距離/海外  
お金(奨学金)/自分の学びたいことが学べるか/取りたい資格がとれるか/授業内容/人間関係/友人関係  
地域(富山とか)/思い出/価値観の多様性/学びがあるか

#### 就職

資格/休み/職種/ 自立/給料/人間関係/観光/通いやすい/やりがい/スキルアップ/環境/理想とのギャップ  
夢を与える/コミュニケーション/苦手克服/得意分野/継続/進歩/協調性/環境/日々成長/学ぶこと/農業  
報告・連絡・相談/医療

#### 結婚

人間関係/個性/負担がない/価値観が合う/結婚したくない/自分を見直す/資金/心身の相性/互いの暮らし  
やすさ/自立/家事を分担できる/愛/ケンカしてもすぐ仲直りできる/人生/安定した職で養える経済力/人  
出会い/感謝/助け合い/思いやり/相手を知る/制度/お金/自分から仲直り

#### 子育て

周囲のサポート/環境/支援/地域住民の理解/保育サービス/周りからの支援/危険の少ないまち/施設/愛情  
学校への通いやすさ/交通の便利さ/お金/こどもがやりたいことをさせてあげられる/子供の意見をきく/子供  
がのびのびと育つ/責任/協力/押し付け合わない/人数/お金/思いやり/教育/嬉しさ/最後までやりきる  
楽しめる/子供の遊ぶ場所

## 地域

交番/お店/治安/地域の人との交流/暮らしやすい/優しい住民/利便性/温もり/人づきあい/帰ってきたいと思える/人とのつながり/施設/縁/治安の良さ/盛り上がる行事/地域愛/安心安全/環境/集まる場所がある  
遊ぶ場所/信頼/健康/助け合い/思いやり/祭りに参加/交通手段の多さ

## 介護

自宅介護/高齢者施設/高齢者と仲よく/介護されたくない/サポートのあつさ/介護費/ヘルパーさん/協力(助け合い)/延命治療はされたくない/本人の意志の尊重/老人ホーム/環境(サポート・支援)/施設の入りやすさ  
ユニバーサルデザイン/相談/応援/一人で抱え込まない/怒らない/安心して受けられる

### (4) アンケート集計結果・分析(別紙あり)

#### 《設問》

- ① 自分は将来、どんな場所に暮らしたいと思いますか？
- ② あなたにとって、「暮らしやすい」または「暮らしにくい」と感じるのはどんなところですか？
  - ・「暮らしやすい」と感じるのはどんなところ
  - ・「暮らしにくい」と感じるのはどんなところ
- ③ 「地域」という言葉に対するイメージはありますか？ それはどんなイメージですか？
  - ・あなたの住んでいる地域の好きなおところはどんなところですか？
  - ・あなたの住んでいる地域の好きじゃないところはどんなところですか？
  - ・もっとこうだったらいいのに…！ ということはあるですか？
- ④ あなたにとって「理想の大人」はどんな人ですか？
  - ・どんな大人になりたいですか？

(注釈) グループワークを実施後にアンケートをおこなっているため、グループの中で出た意見等、同じ文言が複数回出現します。そのため、内容と意見数の相関関係を考慮してみる必要があります。

#### 《回答》一部抜粋

##### 質問「自分は将来、どんな場所に暮らしたいと思いますか？」

歩いて生活の用具などが揃えられるところ/近くに店(スーパー)があり、ある程度自然が豊かな場所/  
人が明るい/人が優しい/人との付き合いが多いところ/地域との交流があるところ/  
幅広い年代が揃い、助け合える場所/地域の人同士が仲が良い/人間関係も良く築ける地域  
行政(国・県・市)からのサポートが充実している/子育て世代の人が充実した支援を受けられる  
空気の澄んだ自然/自然の多い静かな場所/自然豊か/自然と共生した場所/

自然が多く治安が良いところ/危険の少ない安全な町/  
自分のしたい事や行きたいところが近くにある/環境のよいところ/夜景のきれいな場所/  
施設が充実していて交通などの面で便利なところ/交通の便が良い/  
子どもができるまでは夢を追いかけ、子供ができたなら育てやすいところ/  
お給料が良いところで働ける/仕事のしやすさ/  
親しみがある愛せる場所/地域のためにお金をつかってくれるところ/暮らしやすいと感じる場所

質問 「あなたにとって、暮らしやすいと感じるのはどんなところですか？」

近くにスーパーやコンビニがある/ある程度お店がある/周辺にお店がある/遊び場がある  
自然が豊か/水がきれい/空気がきれい/  
人とのつながりがある/人々との助け合い/人間関係がいい/地域との関わりやすさ/  
人が多くも少なくもないところ/のんびりできる落ち着きがある/町がきれい/  
施設が充実している/交通の便が良い/道路がきれいに整備されている/利便性/  
公共機関の普及/暮らしていて負担がないところ/  
行政からのサポートや支援が受けられる/医療の負担をしてくれる/  
治安の良さ/安心・安全で生活ができる/つらい時に心の拠り所となる場所/

質問 「あなたにとって、暮らしにくいと感じるのはどんなところですか？」

買い物をする場所が少ない、遠い/買い物が大変/買い物がしにくい/市外に出ないと物が揃わない/  
医療機関や店が地域に少ない/スーパーがない/  
助け合える人がいない/人間関係が悪い/  
荒れているところ/常に緊張感があり慣れにくい環境/  
行政(県や市)が変わろうとしない・進歩していない/  
治安が悪い/道路の段差やひび割れが多い/  
雪が多い/不便/交通手段の少なさ/  
学校や保育園が少ない/

質問 「地域という言葉に対するイメージはありますか？ それはどんなイメージですか？」

人が少ない/人との付き合い/人間関係/協調性/コミュニケーション  
人づきあい/多くの人がいる/近所づきあいが面倒くさい/  
一つのコミュニティ/一部の範囲の団体/市を分ける意味あい/高齢者同士のコミュニティ/田舎っぽい  
あたたかい/人と人とのつながり/助け合うイメージ/仲間/  
住みやすい場所/安心して暮らせる場所/愛着がある/ふるさと/自然/  
祭り/伝統行事/伝統/

質問 「あなたの住んでいる地域の好きなのところはどんなところですか？」

とても優しい人が多い/人が優しい/地域の人達が温かい/人が温かい/高齢者の方が優しい/  
空気がきれい/自然が豊か/いい感じに静か/季節によって様々な自然の変化がある/水がきれい/  
祭りや行事がある/夏祭りが楽しい/地域の祭りやイベントが豊富/  
店・コンビニがあるところ/  
地域の交流があって、親しみやすい/地域とのつながりが強いところ/  
それぞれに「地域愛」がある/

質問 「あなたの住んでいる地域の好きじゃないところはどんなところですか？」

夜暗い/街灯が少ない/  
用水路が多くて高齢者や子供が危険なところがある  
電車やバスの本数が少ない  
歩道が整備されていない  
店のバリエーションが少ない/遊べる場所が少ない/近くに店がない/買い物不便  
周囲に田んぼしかない  
山間部は利便性が低い  
老人の堅い考え方(新しい物や外から来たものを嫌う)  
運転の荒い人が多い/高齢者の運転が多い/

質問 「もっとこうだったらいいのに…! ということはありますか？」

電車やバスの利便性/30分に1本あれば/交通系ICカードが使える公共機関/  
買い物できる場所/お店を増やしてほしい/都市化まではいかないが、商業施設が多かったら/マック/  
用水路の危険/夜暗いので、街灯を増やしてほしい/道路をもっとつくる/  
20代・30代の人をもっと生き生きしている/人が増えてほしい/新規の人が入ってきてほしい/  
町をきれいに/そうじ/  
まちなかの店が閉まっていて閑散としていて寂しい/若者向けの施設が欲しい/  
大人も楽しめる公園(花見や紅葉狩りなど)/  
高校生など学生のおそび場が増えるといい/遊べる場所や食べる場所の種類が多くあったらいいと思う/  
国内外の人との交流ができたり、全国に知ってもらえることがあること/

質問 「あなたにとって`理想の大人`はどんな人ですか？」

周囲の人と仲よく、信頼されている人/家族を大切にする大人/  
人のために行動できる人/相手をリスペクトし、向上心を持ち続けられる大人/  
やりたいことをすぐに行動にうつせる人/自分のやりたいことをしている/



自分の軸を持っている人/自分の好きなことを自信をもってしている人/倫理観を持っている人/  
自立できている人/その人らしい生活を営み、充実させている/自立して向上心がある人/  
自分のしないといけないことをしっかりして、周りに優しい人/  
頼りにしているモノ(本や人)から学んでいく姿勢/  
誰にでもやさしく/周囲に気をつかえる大人/優しく丁寧/  
周りの人に安心感を与えられる強くて優しい人/人を幸せにできる大人/  
他人を理解できる人。する意思がある人/肯定してくれる人/否定の言葉をあまり使わない人/  
何にも挑戦させてくれる人/柔軟に対応できる人/多様な考えを持ち理解することができる人/

### 質問 「どんな大人になりたいですか？」

自分のしたいことをしている/行動力のある大人になりたい/やりたいことをすぐ行動にうつせる大人/  
柔軟性・コミュニケーション能力に優れている人/目標に向かって努力できる大人/万能の天才/  
相手の意見に共感(理解)できる人/相手をリスペクトし、学びに対する向上心を持ち続けられる大人/  
常に学ぼうとする姿勢を持つ大人/周囲の意見を受入れられる人/肯定できる人/  
自分の個性を大切にできる人/周りに左右されず自分の意志を貫くことができる大人/  
人に優しくできる/どんな人にもでも手を差し伸べ、幸せに笑顔にできる人/助け合うことができる人/  
家族や人のために役に立てる人/みんなから頼られる人/誰にでも優しく、すぐ行動できる/

### 3. なんと未来ミーティング《高校生》をまちづくりへ活かすために

昨年度に引き続き実施した「なんと未来ミーティング《高校生》」を通じて収集できた意見は、日常生活の中における選択肢がもっと多ければという意見が多かった。(お店・スーパー・飲食店など)。また若者や高校生向けの施設や遊ぶ場所がほしいという意見も一部見受けられた。

一方で、コミュニティ志向が強い傾向もあり、隣近所や、高齢者の方など、世代を超えた交流を重視し、地域の人々と助け合える関係を望んでいる意見が多く出た。このことから社会性が高く、人との関わりを大切にすることが多い様子が見てとれる。また、豊かな自然環境(水・空気など)、自然の美しさに囲まれて生活することへの願望を持ち、健康的な生活ができることを望む人や、安全で暮らしやすい地域、子育てしやすい地域(サポートや支援を受けられること)を望む声も、意見として多く出ている。

彼ら彼女らの多くが、地域との交流や人づきあいを大切に想い、優しさと思いやりをもって行動する大人に対する憧れを持つ人が多かったことも特筆したい点である。地域の祭りや伝統行事を大切にしつつ、地域社会への参加や地域貢献する姿も想像ができる。これらは、南砺での暮らしそのものが、高校生たちの価値観にも影響を与えていることが伺える。

今ある南砺市の地域の良さ(人のあたたかさや繋がりを感じられるところや、お互いに思いやりをもって接することなど)を、若者たちが理解し、生活や生きていくうえで大切なものとして認識していることがわかる。本事業において収集された意見は各方面において活用する手段を考えることが重要である。特に地域との関わりをもつことなど、具体的にできることから進めていくことを検討する材料としたい。

#### 4. 各種メディア

◎富山県立南砺福野高校ホームページ

<https://www.nantofukuno-h.tym.ed.jp/>

<https://www.nantofukuno-h.tym.ed.jp/archives/4160>

◎メディア掲載

《新聞》 富山新聞

2024年2月21日(水) 朝刊掲載



《ケーブルテレビ》となみ衛星通信テレビ

ぐるっととなみ野ウィークリー

放送日時 3月4日(月)～ 10日(日)

《新聞》 北日本新聞

2024年2月28日(水) 朝刊掲載

